



編集・発行



No.90



杉並消防団
広報委員会

親子出場&女性指揮で彩られた操法大会

令和7年6月8日(日)、杉並消防団消防操法大会が立正佼成会法輪閣駐車場にて開催され、第9分団が見事優勝を果たしました。出場選手は親子で構成されており、家族ならではの息の合った連携と技術力で栄冠を勝ち取りました。また、第1・第6・第8分団は本大会初となる女性指揮者を起用し、操法の場にも新しい風が吹いています。家族の絆と新しい時代の息吹が交差した今大会でした。

第9分団は10月18日(土)に開催される第53回東京都消防操法大会に挑みます。

優勝 第9分団

指揮者	松尾文治副分団長
1番員	松尾孝人団員
2番員	松尾由孝団員
3番員	松尾孝弘団員
4番員	松尾孝太団員

今年は1月から練習を始めて松尾ファミリー一同、操法に向けて練度を高めてまいりました。

練習期間中は天候不順や選手の故障といったトラブルなどにも見舞われましたが、その苦難も乗り越え見事優勝の栄誉を授かることができました。

また、今年は都大会にも参加できるため、さらにより良い成績を得られるよう練習を重ねて精進して参ります。



準優勝 第6分団



第3位 第2分団



個人賞

<指揮者>第1分団	和田部長	/	第4分団	佐山部長	/	第8分団	成田部長
<1番員>第7分団	家徳班長			<2番員>第8分団		矢引団員	
<3番員>第1分団	山花団員			<4番員>第7分団		掛川団員	

杉並区合同水防訓練

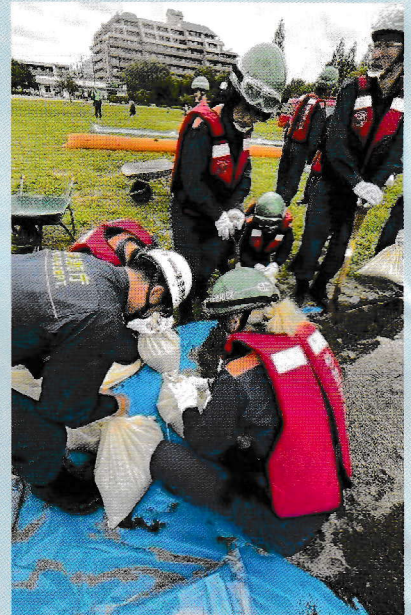
令和7年5月24日(土)、桃井原っぱ公園にて杉並区合同水防訓練が行われました。この訓練は水害に対する意識と技術の向上のために行われています。関係機関、消防団が水害を想定し、改良型積み土のう工法や救命胴衣の着用法の見直しなど、災害に備えた実践的な連携訓練が行われました。杉並消防団からは12名が参加しました。



保安帽・ゴーグル・救命胴衣を正しく着用します



荻窪消防団の方と協力して土のうを作りました



土のう袋に入れる砂の量や、袋の縛り方などを教わりながら実践します

地域防災訓練・三角巾

日頃から、町内会の方々などと地域の防災訓練をしておりますが、今回杉並第六小学校で行われた防災訓練では、三角巾を使った応急手当を消防団で担当させていただき、1枚の三角巾を使い、実際に頭や手首、足首など覆う体験をして貰いました。

慣れないと難しいかもしれませんが、災害時、ケガをした時に使える様に学んでいただけました。



エベレストインターナショナルスクールジャパン (EISJ) の防災訓練

令和7年6月19日(木)、杉並消防署にてEISJに通う外国籍の生徒さんと防災訓練を行いました。起震車体験、初期消火訓練と共に行った119番通報訓練では、英語で問いかけるオペレーターに、モニターの絵を見ながら「火事か救急か」「住所は」「燃えているものは何か」を答えてもらいました。皆さん丁寧に答えてくれ、オペレーターにもしっかり状況が伝わりました。



FIRE!!